

秩序あるインバウンド観光推進委員会  
第4弾：奈良県における中国SNSを活用した  
訪日外国人旅行者誘致およびマナー向上プロジェクト  
実施報告書

2026年5月29日

特定非営利活動法人 公共政策調査機構  
秩序あるインバウンド観光推進委員会

# 実施概要

## ■プロジェクト名称

奈良県における中国SNSを活用した訪日外国人旅行者誘致およびマナー向上プロジェクト

## ■設立趣旨・目的

- ・急増するインバウンド観光に対し、「量」だけでなく「質」の向上に着目
- ・持続可能で秩序ある観光モデルの構築と情報発信による啓発
- ・訪日外国人の地域理解促進と円滑な人的交流の実現
- ・オーバーツーリズムや文化・慣習の違いによるトラブル未然防止

■実施期間: 2026年4月17日(金)～4月18日(土) ※取材実施期間  
2026年5月21日(木) ※奈良県・山下 真知事を表敬訪問

■実施場所: 奈良県(奈良県奈良市および大和郡山市)

## ■主な取材スケジュール(※各取材の概要については3ページを参照)

- ・1日目: 奈良公園および若草山にて取材を開始。鹿との共生という奈良特有の文化や観光マナーへの理解を深めながら、自然と歴史が融合した景観の魅力を体感。中谷堂では餅つきの実演を見学し、富久傳および粟 ならまち店では、地元食材を活かした料理を通じて奈良ならではの食文化を紹介。
- ・2日目: 史跡郡山城跡にて、城下町の歴史や地域の成り立ちを取材。うなぎ大門では、日本の伝統的な食文化を体験。ふれ藍工房綿元での藍染体験や、きんぎょcafé ～柳楽屋・陽だまり～での金魚文化体験を通じて、地域資源を活かした観光コンテンツについて取材。

## ■招致インフルエンサー(※各インフルエンサーの略歴については4ページを参照)

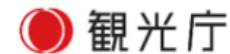
- ・付 玉蒙氏 / ・Midori氏

## ■後援: 観光庁

本プロジェクトに対する後援名義使用許可を取得(後援期間: 2026年3月31日～2026年5月30日)

## ■協力関係機関

- ・XM株式会社(アドバイザー: 佐藤文浩氏)
- ・奈良県観光局



## 招致・取材スケジュール

2026年4月17日から4月18日にかけて、日本在住の著名な中国語圏インフルエンサー2名を奈良県に招致し、奈良の魅力をSNS等を通じて海外向けに発信するための取材活動を行いました。

### ■取材1日目(4月17日)

インフルエンサーはJR奈良駅に到着後、奈良県マスコットキャラクター「せんとくん」との記念撮影を行い、奈良での取材をスタートしました。最初に訪れた奈良公園および若草山では、鹿との共生という奈良ならではの文化に触れながら、自然と歴史が調和する景観を体感。多くの観光客が集まるエリアならではの観光マナーについても理解を深め、その重要性について発信を行いました。その後は、ならまちエリアへ移動し、伝統的な街並みや地域に根付く文化、奈良ならではの食の魅力を取材。「中谷堂」では迫力ある餅つきの実演を見学し、日本の伝統技術とライブ感あふれるパフォーマンスの魅力を紹介しました。また、「富久傳」および「粟 ならまち店」では、地元食材を活かした料理を味わいながら、奈良に息づく食文化や地域ならではの魅力について理解を深めました。

### ■取材2日目(4月18日)

2日目は大和郡山市を訪問し、「史跡郡山城跡」にて城下町の歴史や地域の成り立ちについて取材を行いました。歴史的背景や地域文化に触れながら、観光資源としての魅力を発信しました。昼食では「うなぎ大門」を訪れ、日本の伝統的な食文化の一つである鰻料理を紹介。地域に根付く食文化や店の魅力についても取材を行いました。その後、「ふれ藍工房綿元」にて藍染体験を実施し、日本の伝統工芸や職人文化に触れながら、体験型観光コンテンツとしての魅力を発信しました。さらに、「きんぎょcafé ～柳楽屋・陽だまり～」では、大和郡山市ならではの金魚文化を体験し、地域資源を活かした観光コンテンツの可能性について紹介しました。

### ■奈良県・山下知事を表敬訪問(5月21日)

秩序あるインバウンド観光推進委員会は奈良県庁を訪問し、山下知事を表敬訪問しました。当日は、当機構の池田健三郎理事長およびアドバイザー企業であるXM株式会社の関係者らが出席し、「秩序あるインバウンド観光」の推進や持続可能な地域観光の実現に向けた取り組み、ならびに著名インフルエンサーを活用した情報発信について、知事と意見交換を行いました。

### 付 玉蒙氏

元中国江西テレビ局のアナウンサーで、日本旅行情報を中心に発信する著名インフルエンサーです。日本の観光地や文化、食事などを中国語で紹介し、多くの中国人観光客から支持されています。特に日本の旅行情報やお店巡りを得意とし、親しみやすくリアルな日本の魅力を伝えることで、視聴者からの信頼が厚いです。



### Midori氏

中国出身のデザイナー／インフルエンサーで、現在は日本を拠点に活動しています。中国版インスタグラムともいわれる「小紅書(REDNOTE)」を中心に、20～40歳の中国人フォロワーに向けて、日本のライフスタイル、グルメ、旅行情報などを中国語で発信しています。日本在住という強みを活かし、リアルな体験やレビューに基づいた、訪日インバウンドや越境EC向けのプロモーションを得意としています。特に、日常の様子を「わかりやすく、面白く」伝えるスタイルが、多くのフォロワーから高く支持されています。



# 取材1日目(4月17日)

1日目(4月17日)



奈良県マスコットキャラクター「せんとくん」による歓迎の様子



富久傳にて、大和牛を堪能するインフルエンサー

# 1日目(4月17日)



奈良公園にて、鹿との共生や観光マナーに触れながら取材する様子



若草山での取材の様子

# 1日目(4月17日)



中谷堂で餅つきの実演取材するインフルエンサー



粟 ならまち店で地元食材を活かした料理を通じ、奈良ならではの食文化を取材する様子

# 取材2日目(4月18日)

2日目(4月18日)



ふれ藍工房綿元での藍染体験の様子



うなぎ大門にて、日本の伝統的な食文化を取材するインフルエンサー



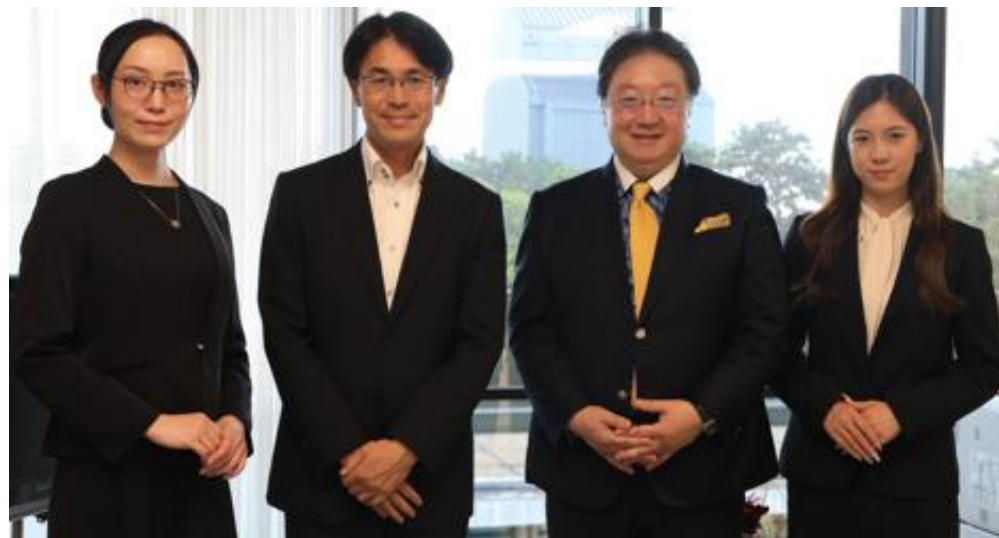
史跡郡山城跡にて、城下町の歴史を取材する様子



きんぎょcafé ～柳楽屋・陽だまり～にて、金魚文化を活かした観光コンテンツを取材する様子

**奈良県・山下知事を表敬訪問(5月21日)**

## 表記訪問(5月21日)



奈良県・山下知事への表敬訪問の様子

# インフルエンサー招致・取材 実施結果

# 招致インフルエンサーの投稿内容

プラットフォーム	投稿種別	氏名	フォロワー数	エンゲージ総数	いいね数 保存数	コメント数	シェア回数	閲覧総数
RED	動画	Midori	1万人	492	いいね数:318件	23件	29回	1.9万回
Weibo	動画	付玉蒙	134.5万人	1,203	いいね数:1077件	94件	32回	123万回

※2026年5月29日時点の数値です。

## ■Midori 氏の投稿内容:



Midori-

フォロー

Vlog 🦌 奈良不只有小鹿！2 Day深度旅行攻略  
来过京都好几回却一直错过边上的奈良！这次终于有机会来2天1晚深度旅行~和大家分享~一起出发吧！

- 🍷 大和牛肉怪石: Shabu shabu Fukuden 富久傳
- 🦌 和小鹿散步: 奈良公园
- 🍡 手打麻薯: Nakatanidou 中谷堂
- 🌿 日式町屋有机蔬菜餐厅: 粟 ならまち店 大和郡山市
- 🏯 郡山城迹
- 🍱 现烤鳗鱼饭: Unagi Daimon うなぎ大門
- 🌀 蓝染体验工坊: ふれ藍工房綿元
- ☕ 金鱼咖啡: きんぎょcafé~柳楽屋・陽だまり

#奈良 #旅游编辑部 #一万种旅行howto #RED旅游网校 #奈良旅行 #奈良鹿 #日本旅行 #大和郡山 #奈良美食

登录后评论 205 113 23

【動画URL】

<https://x.gd/ZGkm8t>



## ■付玉蒙氏の投稿内容:



付玉蒙

自主创作 | 26-5-18 18:00 发布于 日本 来自 微博视频号

如果城市和自然的边界线消失，  
那世界会变成什么样？

今天，和我一起打开《奈良生活指南》📖  
首先，你会获得一群野生的邻居：小鹿🦌  
它们会和你一起等红绿灯、过斑马线🚦  
饿了会朝你要吃的，偶尔也有点小脾气。  
所以喂鹿饼的时候，记得稍微保持一点距离。

在奈良小住，慢慢会发现  
印象最深的，反而是一些很日常的瞬间  
刚做好的艾草团子，被裹上了一层黄豆粉🌿  
在老街散步，偶遇了金色图案的窰井盖🏯  
吃鳗鱼饭时，发现居然有“鳗鱼味”的可乐🍻

87 94 1077



#微博旅行ing##旅行vlog开拍季# 付玉蒙的微博视频

【動画URL】

<https://x.gd/IpcrI>



※実際の動画を閲覧するためには、上記のURLをクリックするか、QRコードをスキャンしてください。

# Midori氏の投稿内容(代表的なシーン)



## Midori氏の投稿内容へのコメント(一部代表的なものを抜粋)



mind spa

奈良也太chill了！有自然有人文还有可爱小鹿！

7時間前 日本

♡ いいね ◻️ 返信

奈良って本当に居心地いいよね。  
自然も歴史も楽しめるし、鹿もかわいすぎる 🦌 ✨



卖核弹的小女孩55: 自然融入城市，生活与自然和谐共生。

26-5-19 17:38 来自四川

自然と街、そして暮らしが心地よく調和している。



h你有你的美: 奈良之美在于交融，生活诗意且温馨。

26-5-19 17:38 来自河北

奈良の魅力は、自然と人々の暮らしが調和し、何気ない日常にも風情があること。



米哆-

而且小鹿最好不要触摸，毕竟是野生动物



Valerieyeah

原来小鹿都是野生的～



莓果苏打

好想再去 🏞️

そもそも鹿ってみんな野生なんですよ～。

また行きたくなっちゃった～ 🧳



3C高手的微博: 奈良，人与自然和谐共融，日常瞬间也充满诗意。

26-5-19 17:38 来自福建

奈良では、人と自然が調和し、日常の何気ない風景にも趣が感じられる。

# 付 玉蒙氏の投稿内容(代表的なシーン)



## 付 玉蒙氏の投稿内容へのコメント(一部代表的なものを抜粋)



人间烟火里藏着小美好: 城市和自然没有边界, 这大概就是理想生活模样

26-5-18 18:53 来自北京

都市と自然が溶け合う、理想の暮らし



梦不曾走远: 山林城市相融, 在烟火细节里读懂奈良的浪漫

26-5-18 18:40 来自山东

自然と街並みが溶け合う、奈良ならではの魅力を日常の風景の中で感じる。



晚风捎来人间所有温柔: 看着就让人心情好舒服

26-5-19 17:49 来自河南

見ているだけで心が落ち着く。



只想天天睡大觉x1: 那个金鱼咖啡店种草了, 还有鹿! 我才知道喂完了鹿饼要举手示意, 之前没

举手包被咬了😭谢谢蒙主科普🙏

金魚カフェ気になる～! 鹿もかわいい🦌 鹿せんべいをあげ終わったら手を見せるって、今回初めて知った...前に知らなくてバッグをかじられたことある😄 教えてくれてありがとう!



冬桃芭菲: 好可爱的小鹿🦌

26-5-18 18:33 来自日本

鹿ちゃんかわいすぎる🦌



3C高手的微博: 奈良, 人与自然和谐共融, 日常瞬间也充满诗意。

26-5-19 17:38 来自福建

奈良では、人と自然が寄り添い、何気ない日常にも風情が感じられる。



乖乖的糖糖很乖: 与万物温柔共居

26-5-19 00:54 来自广东

自然とともにある、穏やかな暮らし。

**秩序あるインバウンド観光推進委員会  
事務局による各種情報発信**

### 【当機構独自の情報発信活動】

日本在住の中国語圏インフルエンサー2名を奈良県に招致し、奈良の魅力を発信する取材を実施。加えて、事務局として今回の取り組みをより多くの方に知っていただくため、下記の情報発信活動も行いました。

### 【プレスリリースの配信】 合計実施回数:3回、総掲載件数:111件

- ・ 2026年4月17日(金)10:00 ※事前リリース  
【内容】秩序あるインバウンド観光推進委員会 第4弾 奈良県プロジェクト始動
- ・ 2026年4月23日(木)10:00 ※事後リリース  
【内容】奈良の歴史・文化・食の魅力を外国人インフルエンサーが海外へ発信！  
秩序あるインバウンド観光推進委員会 第4弾「奈良県プロジェクト」を展開
- ・ 2026年5月22日(金)10:00 ※事後リリース  
【内容】秩序あるインバウンド観光推進委員会、奈良県山下真知事を表敬訪問  
～地域と調和したインバウンド観光の推進に向け意見交換～

### 【その他】

- ・ 特定非営利活動法人公共政策調査機構(RIPP)公式サイトでの紹介  
<https://ripp.or.jp/?p=767>

## 秩序あるインバウンド観光推進委員会 第4弾 奈良県プロジェクト始動

著名インフルエンサー2名が奈良県の歴史・文化・食の魅力を中国語でSNS発信、訪日観光客へのマナー啓発も実施

特定非営利活動法人公共政策調査機構 2026年4月17日 10時00分



特定非営利活動法人公共政策調査機構（所在地：東京都港区、理事長：池田健三郎）が運営する「秩序あるインバウンド観光推進委員会」は、第4弾となる奈良県プロジェクトを2026年4月17日より開始します。

本プロジェクトは、秩父エリア、那須エリア（那須塩原市・那須町）、山梨県（甲府市・笛吹市・甲州市）に続く取り組みです。今回は、奈良県内の奈良市および大和郡山市の魅力と地域マナーを発信し、地域と調和した質の高いインバウンド観光の推進を目指します。

なお第4弾となる奈良県プロジェクトは、「奈良県における中国SNSを活用した訪日外国人旅行者誘致およびマナー向上プロジェクト（後援期間：2026年3月31日～2026年5月30日）」として、観光庁の後援名義使用許可を取得しています。

### ■プロジェクトの背景と目的

近年、訪日外国人観光客が急増する一方で、情報不足や文化的認識の違いが地域とのすれ違いにつながるケースも見られます。本委員会は、単なる観光客数の増加にとどまらず、地域社会と共存する持続可能なインバウンド観光の実現を目指し、2025年度に発足しました。

第4弾となる奈良県プロジェクトは、過去に実施した第1弾（秩父エリア）、第2弾（那須エリア）、第3弾（山梨県）に続く取り組みです。インバウンド観光分野において豊富な知見を有する佐藤文浩氏（XM株式会社代表取締役社長）のアドバイスを得ながら、奈良県観光局の協力のもと、奈良市および大和郡山市内の各施設・店舗と連携して展開します。

奈良県は、日本の古都としての歴史・文化遺産をはじめ、寺社仏閣、伝統行事、食文化など、国際的にも高い評価を受ける観光資源を有しています。本プロジェクトでは、これらの魅力を中国語で発信するとともに、現地の文化やルールへの理解を促進し、観光客と地域社会の相互理解を深めます。秩序ある行動を促す地域マナーを含めた情報発信を通じて、トラブルの未然防止と持続可能な観光環境の構築を目指します。

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000016.000159349.html>

### ■招聘インフルエンサー

#### ●付玉塚氏（WEIBO：<https://x.qd/9Lqg3>）

元中国江西テレビ局のアナウンサーで、日本旅行情報を中心に発信する著名インフルエンサーです。日本の観光地や文化、食事などを中国語で紹介し、多くの中国人観光客から支持されています。特に日本の旅行情報やお店巡りを得意とし、親しみやすくリアルな日本の魅力を伝えることで、視聴者からの信頼が厚いです。



#### ●Midori氏（REDNOTE：<https://x.qd/HDdBV>）

中国出身のデザイナー／インフルエンサーで、現在は日本を拠点に活動しています。中国版インスタグラムともいわれる「小紅書（REDNOTE）」を中心に、20～40歳の中国人フォロワーに向けて、日本のライフスタイル、グルメ、旅行情報などを中国語で発信しています。日本在住という強みを活かし、リアルな体験やレビューに基づいた、訪日インバウンドや越境EC向けのプロモーションを得意としています。特に、日常の様子を「わかりやすく、面白く」伝えるスタイルが、多くのフォロワーから高く支持されています。



### ■特定非営利活動法人 公共政策調査機構（略称RIPP）について

東京都港区に事務局を置くNPO法人で、シンクタンク（政策調査・研究）機能と社会開発機能（政策の実践）を兼ね備えた非営利組織です。2018年12月に設立され、2019年3月に特定非営利活動法人として認証されました。設立以来、経済アナリストの池田健三郎が理事長を務めています。公共政策に関する調査研究やその実践を通じて、真にゆたかな日本をつくるための政策目標の達成に寄与し、社会の健全な発展に貢献することを目的としています。活動は、公共政策の研究及び実践や、人材育成、政策系人材の交流推進など多岐にわたります。

**RIPP**  
公共政策調査機構

## 奈良の歴史・文化・食の魅力を外国人インフルエンサーが海外へ発信！秩序あるインバウンド観光推進委員会 第4弾「奈良県プロジェクト」を展開

2026年4月17日（金）～18日（土）奈良市・大和郡山市にて実施

特定非営利活動法人公共政策調査機構 2026年4月23日 10時00分



特定非営利活動法人公共政策調査機構（所在地：東京都港区、理事長：池田健三郎）が運営する「秩序あるインバウンド観光推進委員会」は、第4弾となる奈良県プロジェクトを2026年4月17日（金）から18日（土）にかけて実施しました。

本プロジェクトは、秩父エリア、那須エリア（那須塩原市・那須町）、山梨県（甲府市・笛吹市・甲州市）に続く取り組みとして、奈良県奈良市および大和郡山市を対象に実施したものです。地域の魅力とマナーの発信を通じて、地域と調和した質の高いインバウンド観光の推進を目的としています。

また本プロジェクトは、「奈良県における中国SNSを活用した訪日外国人旅行者誘致およびマナー向上プロジェクト」として、観光庁の後援名義使用許可（後援期間：2026年3月31日～2026年5月30日）を取得のうえ実施しました。



奈良県マスコットキャラクター「せんとかん」に温かく迎えられた委員会メンバー

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000017.000159349.html>

### ■取材スケジュールと主な取材先

期間中、日本在住の中国語圏インフルエンサー2名が奈良市および大和郡山市を訪問し、SNS等で海外に向けた情報発信を行うための取材活動を実施しました。

#### 1日目（4月17日）奈良市：歴史・文化・食を中心に取材

奈良公園および若草山にて取材を開始し、鹿との共生という奈良特有の文化や観光マナーへの理解を深めながら、自然と歴史が融合した景観の魅力を発信しました。ならまちエリアでは、伝統的な街並みや地域文化に加え、食の魅力も紹介しました。「中谷堂」では餅つきの実演を取材し、「高久傳」と「粟ならまち店」では地元食材を活かした料理を通じて、奈良ならではの食文化を発信しました。

#### 2日目（4月18日）大和郡山市：地域文化・体験コンテンツを取材

「史跡郡山城跡」にて城下町の歴史や地域の成り立ちを取材したほか、「うなぎ大門」にて日本の伝統的な食文化を紹介しました。また、「ふれ藍工房綿元」での藍染体験や、「きんぎょcafé～柳楽屋・陽だまり～」での金魚文化の体験を通じて、地域資源を活かした観光コンテンツの魅力を発信しました。

### ■インフルエンサーのコメントと今後の発信

奈良市および大和郡山市の歴史・文化・食の魅力を体験したインフルエンサーからは、「奈良の歴史的な街並みや寺社文化の奥深さに加え、地域に根付く生活文化や人々の温かさを実感した」とのコメントが寄せられました。また、「鹿との共生や寺社におけるマナーなど、日本ならではの文化的背景への理解の重要性を認識した」との声もありました。

さらに、「今後はSNSを通じて奈良の魅力を海外に発信するとともに、文化やマナーへの理解促進にもつなげ、地域に配慮した行動を取る旅行者の増加に貢献していきたい」と、継続的な発信への意欲も示されました。

当委員会は、本プロジェクトを通じて奈良エリアの魅力発信と「秩序ある」個人旅行者の増加を回り、インバウンド観光の質的向上と持続可能な地域づくりの実現を目指します。今後も地域との連携を一層強化し、観光分野における課題解決に取り組んでいきます。

### ■プロジェクト概要

- 名称：奈良県における中国SNSを活用した訪日外国人旅行者誘致およびマナー向上プロジェクト
- 主催：特定非営利活動法人 公共政策調査機構 秩序あるインバウンド観光推進委員会
- 後援：観光庁（本プロジェクトに対する後援名義使用許可を取得しています。🔴 観光庁）
- （後援期間：2026年3月31日～2026年5月30日）
- 協力：奈良県観光局
- XM株式会社（※秩序あるインバウンド観光推進委員会アドバイザー企業）
- 実施期間：2026年4月17日（金）～4月18日（土）
- 対象地域：奈良県（奈良市・大和郡山市）
- 発信言語：中国語

## 秩序あるインバウンド観光推進委員会、奈良県山下真知事を表敬訪問

～地域と調和したインバウンド観光の推進に向け意見交換～

特定非営利活動法人公共政策調査機構 2026年5月25日 10時00分

特定非営利活動法人公共政策調査機構（所在地：東京都港区、理事長：池田健三郎）が運営する秩序あるインバウンド観光推進委員会は、キャンペーン第4弾として、2026年4月17日（金）から18日（土）の2日間、奈良県奈良市および大和郡山市にて、中国語圏インフルエンサー2名による取材を実施しました。

本プロジェクトは、奈良県観光局の協力のもと、奈良県が有する歴史・文化・食・地域資源の魅力を海外へ発信するとともに、観光マナーや地域文化を含めた情報発信を目的として実施したものです。

こうした取り組みを踏まえ、2026年5月21日（木）、秩序あるインバウンド観光推進委員会は奈良県庁を訪問し、山下真知事を表敬訪問しました。

当日は、当機構の池田健三郎理事長に加え、アドバイザー企業であるXM株式会社の泉山優佳取締役、張倩倩広告メディア部部长らが出席しました。訪問では、奈良県による協力への謝意を伝えるとともに、「秩序あるインバウンド観光」の推進や、地域社会と調和した持続可能な観光のあり方、さらにはインフルエンサーを活用した海外向け情報発信の可能性について意見交換を行いました。

なお、本プロジェクトは「奈良県における中国SNSを活用した訪日外国人旅行者誘致およびマナー向上プロジェクト」として、観光庁の後援名義使用許可（後援期間：2026年3月31日～2026年5月30日）を取得のうえ実施しています。



<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000018.000159349.html>

## ■特定非営利活動法人公共政策調査機構 理事長 池田健三郎コメント

奈良県は、豊かな歴史・文化資産を有し、国内外から多くの観光客が訪れる日本有数の観光地です。一方で、地域の文化や暮らしと調和した観光のあり方が、今後ますます重要になると考えています。今回のプロジェクトでは、インフルエンサーによる情報発信を通じて、奈良の魅力に加え、地域文化や観光マナーについても発信することができました。今後も地域の皆さまと連携しながら、「秩序あるインバウンド観光」の実現に向けた取り組みを継続してまいります。

## ■XM株式会社 代表取締役社長 佐藤文浩氏コメント

奈良県は、歴史・文化資産をはじめ、食や地域に根付く暮らしの文化など、多様な魅力を有する地域です。今回のプロジェクトでは、インフルエンサーによる発信を通じて、奈良の魅力に加え、地域文化や観光マナーを含めた奈良ならではの価値を海外へ届けることができたと感じています。また、奈良公園をはじめ、多くの観光客が訪れる地域ならではの視点から、地域と調和した観光のあり方について改めて考える機会にもなりました。今回得られた経験や知見を今後の活動にも活かしながら、地域と連携した持続可能なインバウンド観光の実現に向け、引き続き取り組んでまいります。

## ■特定非営利活動法人 公共政策調査機構（略称RIPP）について

東京都港区に事務局を置くNPO法人で、シンクタンク（政策調査・研究）機能と社会開発機能（政策の実践）を兼ね備えた非営利組織です。2018年12月に設立され、2019年3月に特定非営利活動法人として認証されました。設立以来、経済アナリストの池田健三郎が理事長を務めています。公共政策に関する調査研究やその実践を通じて、真にゆたかな日本をつくるための政策目標の達成に寄与し、社会の健全な発展に貢献することを目的としています。活動は、公共政策の研究及び実践や、人材育成、政策系人材の交流推進など多岐にわたります。

<https://ripp.or.jp/>

**RIPP**  
公共政策調査機構

# 特定非営利活動法人公共政策調査機構(RIPP)公式サイト掲載実績

## 秩序あるインバウンド観光推進委員会が奈良県山下真知事を表敬訪問しました

特定非営利活動法人公共政策調査機構（所在地：東京都港区、理事長：池田健三郎）が運営する秩序あるインバウンド観光推進委員会は、キャンペーン第4弾として、2026年4月17日（金）から18日（土）の2日間、奈良県奈良市および大和郡山形市にて、中国語圏インフルエンサー2名による取材を実施しました。

本プロジェクトは、奈良県観光局の協力のもと、奈良県が有する歴史・文化・食・地域資源の魅力在海外へ発信するとともに、観光マナーや地域文化を含めた情報発信を目的として実施したものです。

こうした取り組みを踏まえ、2026年5月21日（木）、秩序あるインバウンド観光推進委員会は奈良県庁を訪問し、山下真知事を表敬訪問しました。

当日は、当機構の池田健三郎理事長に加え、アドバイザー企業であるXM株式会社の泰山優佳取締役、張倩倩広告メディア部長らが出席しました。訪問では、奈良県による協力への謝意を伝えるとともに、「秩序あるインバウンド観光」の推進や、地域社会と調和した持続可能な観光のあり方、さらにはインフルエンサーを活用した海外向け情報発信の可能性について意見交換を行いました。

なお、本プロジェクトは「奈良県における中国SNSを活用した訪日外国人旅行者誘致およびマナー向上プロジェクト」として、観光庁の後援名義使用許可（後援期間：2026年3月31日～2026年5月30日）を取得のうえ実施しています。



<https://ripp.or.jp/?p=767>



### ■特定非営利活動法人公共政策調査機構 理事長 池田健三郎コメント

奈良県は、豊かな歴史・文化資産を有し、国内外から多くの観光客が訪れる日本有数の観光地です。一方で、地域の文化や暮らしと調和した観光のあり方が、今後ますます重要になると考えています。今回のプロジェクトでは、インフルエンサーによる情報発信を通じて、奈良の魅力に加え、地域文化や観光マナーについても発信することができました。今後も地域の皆さまと連携しながら、「秩序あるインバウンド観光」の実現に向けた取り組みを継続してまいります。

### ■XM株式会社 代表取締役社長 佐藤文浩氏コメント

奈良県は、歴史・文化資産をはじめ、食や地域に根づく暮らしの文化など、多様な魅力を持つ地域です。今回のプロジェクトでは、インフルエンサーによる発信を通じて、奈良の魅力に加え、地域文化や観光マナーを含めた奈良ならではの価値を海外へ届けることができたと感じています。また、奈良公園をはじめ、多くの観光客が訪れる地域ならではの視点から、地域と調和した観光のあり方について改めて考える機会にもなりました。今回得られた経験や知見を今後の活動にも活かしながら、地域と連携した持続可能なインバウンド観光の実現に向け、引き続き取り組んでまいります。

### ■特定非営利活動法人 公共政策調査機構（略称RIPP）について

東京都港区に事務局を置くNPO法人で、シンクタンク（政策調査・研究）機能と社会開発機能（政策の実践）を兼ね備えた非営利組織です。2018年12月に設立され、2019年3月に特定非営利活動法人として認証されました。設立以来、経済アナリストの池田健三郎が理事長を務めています。公共政策に関する調査研究やその実践を通じて、真にゆたかな日本をつくるための政策目標の達成に寄与し、社会の健全な発展に貢献することを目的としています。活動は、公共政策の研究及び実践や、人材育成、政策系人材の交流推進など多岐にわたります。

今回の取材では、中国語圏インフルエンサー2名が奈良市および大和郡山市を巡り、歴史・文化・食に根ざした多様な地域資源を取材しました。奈良公園や若草山、ならまちエリアでは、自然と歴史が調和する景観に加え、地域に受け継がれる伝統文化や食文化、人々の暮らしに息づく地域の魅力にも触れ、中国語圏SNSを通じて海外へ向けた情報発信を行いました。

参加したインフルエンサーからは、「奈良の歴史的な街並みや寺社文化の奥深さに加え、地域に根付く生活文化や人々の温かさを実感した」との感想が寄せられました。また、「鹿との共生や観光マナーなど、日本ならではの文化的背景について理解を深めることができた」との声もあり、奈良ならではの文化体験への関心の高さがうかがえました。

さらに、「今後はSNSを通じて奈良の魅力を海外に発信するとともに、文化やマナーについても伝えながら、地域に配慮した行動を取る旅行者の増加に貢献していきたい」とのコメントもあり、継続的な情報発信への意欲も示されました。

今回の取り組みは、奈良の魅力訴求や認知拡大に資するだけでなく、旅行者のマナー意識や地域文化への関心を高める機会にもつながることが期待されます。単なる誘客にとどまらず、地域との調和を重視した観光のあり方を発信する取り組みとして、意義あるプロジェクトとなりました。当委員会では、今後も持続可能で秩序あるインバウンド観光の実現を目指し、地域と連携した情報発信や啓発活動を継続してまいります。